

BOB会 関東支部だより

JTBグループ OB・OG会
関東支部〒110-0005 東京都台東区上野1-10-12 商工中金・第一生命上野ビル7階
電話 03-6284-4875 FAX 03-6284-4876
関東支部ホームページアドレス https://jtbob.com/kanto_hp/wp/4/1 2023年
(令和5年)
第374号

発行：BOB会関東支部

関東支部総会のお知らせ

2023年度の関東支部総会・懇親会を4年ぶりに実開催することといたしました。

日時 6月1日(木)

総会 10時30分～(予定)

懇親会 12時～

会場 シヤルマンシーナ東京
(表参道)

詳細は、支部だより5月号でご案内します。

参加者募集

お申し込みはBOB会事務局へ
(所属倶楽部名・年齢要)

いざ鎌倉！

建長寺特別拝観とけんちん汁研修

普段は非公開の楼上内や仏殿堂内を、鎌倉市観光協会スタッフが随伴し、僧侶によるイヤホンガイドの案内で特別拝観します。また、建長寺に由来するといわれる僧侶が作る「けんちん汁」(解説付)を賞味します。昼食は名店「鉢の木」のいざ鎌倉弁当を寺の堂内でいただきます。

当倶楽部のコロナ禍後、初の再開行事です。

期日 5月9日(火) 雨天決行

集合 JR北鎌倉駅改札口

行程 9時30分厳守

北鎌倉駅へ建長寺総門へ山門・楼上内(釈迦如来・十六羅漢・五百羅漢)へ国宝の梵鐘へ仏殿へ法堂へ唐門へ龍王門へ応供堂または得月楼(けんちん汁研修・昼食) 12時30分頃解散

*山門楼上へは急な階段を上

り下りしますので、足元に十分ご注意ください。

定員 25名(最少催行人員15名)

会費 8800円(特別拝観料・けんちん汁研修・昼食・参拝記念御朱印・保険込)

締切 4月27日(木)

取消 4月28日(金) 25000円

5月3日(水) 50000円

5月7日(日) 80000円

*取消の連絡は、左記担当者宛16時までお願いします。

主催 湘南倶楽部

担当 鍛冶 栄一

090(4745) 8541

塩田 京子

090(6654) 1495

*申込時に携帯番号を伺います。

久慈川畔のお花畑で

バーベキューパーティー

3年ぶりに「道の駅常陸大宮・かわプラザ」にあるバーベキュー広場で開催します。

目の前は広々とした久慈川の河川敷で、周りは春の花々がいっぱい。久々の当倶楽部恒例行事を皆さんで楽しみませんか？

屋根付施設で雨天でも実施です。

期日 5月9日(火) 10時30分～13時

集合 現地バーベキュー広場

10時30分

*JR常陸大宮駅から循環バスで10分、2000円。

定員 30名

会費 3000円

締切 4月30日(日)

取消 前日 10000円

主催 とさわ路倶楽部

担当 池田 勇

090(2670) 9663

東京都薬用植物園と野火止用水を巡る

小平市の東京都薬用植物園は、都内唯一のケシ栽培施設でもあります。ケシの花の開花時期に合わせて、専門ガイドの案内で新緑の園内を回ります。昼食は和食処「なかまど」にて釜めしを予定しています。

午後はチョコレート菓子で有名な有楽製菓に立ち寄り、野火止用水の開渠部分へと向かいます。野火止用水は玉川上水の分水として開削され、新河岸川(東京都では隅田川)まで続いています。

途中、小平神明宮と小川寺(梵鐘が有名)を見学し、九道の辻公園を経由して、八坂駅にて解散します。

期日 5月17日(水)

集合 西武拝島線東大和市駅 10時

行程 東大和市駅へ東京都薬用植物園へ(昼食)へ有楽製菓へ野火止用水(ふれあい橋)へ小平神明宮へ小川寺へ八坂駅

会費 3500円(イヤホンガイド・昼食・保険込)

締切 5月10日(水)

主催 武蔵野倶楽部

担当 小川 元

090(2485) 9469

秩父札所巡り(第1回)

日本百観音の一つ秩父三十四ヶ所札所巡りのウォーキングツアーです。1番札所四萬部寺から34番札所水潜寺まで、静寂な山村と美しい自然を背景に、一巡約100kmを何回かに分けて歩きます。

今回は1番札所から5番札所まで約8kmの行程です。

期日 5月24日(水)

集合 秩父鉄道熊谷駅改札口

行程 8時15分

熊谷駅へ和銅黒谷駅へ瑞岩入口へ①四萬部寺へ②真福寺へ光明寺(②の納経所)へ(昼食)へ③常泉寺へ④金昌寺へ⑤語歌堂へあじ岬(休憩)へ語歌橋へ秩父駅へ熊谷駅(17時38分着)

*数字は札所番号

*交通費(秩父鉄道・路線バス)は各自負担

定員 20名

会費 4500円(昼食・ガイド・保険込)

締切 5月17日(水)

主催 さきたま倶楽部

担当 中島 嘉秋

090(6931) 0055

小田原城「総構(そうがまえ)と城跡を訪ねて」

小田原北条氏が天下統一を目指す豊臣秀吉との合戦に備え、城とその城下を囲って築いた約9kmに及ぶ堀と土塁の一部を巡ります。

相模湾と箱根山、小田原城と小田原の街並みを一望します。

期日 6月7日(水) 雨天決行

集合 JR小田原駅改札口 10時

行程 小田原駅西口へ稲荷森(土塁跡)へ③の丸外郭新土塁(正面に石垣山一夜城跡・箱根山・相模湾が一望の下)へ小峯御鐘ノ台大堀切東堀(当時の土塁が最もよく保存されている)へ報徳二宮神社(二宮尊徳を祀る)へ

小田原城本丸へ常盤木門へ
銅門へミナカ小田原屋上庭
園（昼食／眺望、足湯など
をお楽しみください）
14時頃解散

＊小田原城天守閣には上りま
せん。全行程約5km弱。

定員 20名（最少催行人員10名）
会費 3500円（昼食・保険込）
締切 5月31日（水）
取消 6月6日（火） 3000円
主催 湘南倶楽部
担当 大塚 謙太

☎090（1761）1881

平澤 正司

☎090（7909）1083

＊申込時に携帯番号を伺います。

カルチャーバス旅
足利家の名所喜連川と
文化薫る那珂川町を訪ねる

足利家の名所喜連川をボラン
ティアガイドと歩き、那珂川町では
広重美術館、ながわ水遊園を訪
ねます。昼食は温泉トラフグと八
溝そばを楽しみます。

期日 6月15日（木）（栃木県民の日）
集合 宇都宮駅東口 7時45分
行程 宇都宮駅へ喜連川（足利家
名所）へ那珂川町（昼食・
広重美術館・ながわ水遊
園）へ宇都宮駅（17時頃
到着予定）

定員 20名
会費 8000円（貸切バス・昼
食・保険込）

締切 6月1日（木）
取消 6月8日（木） 3000円
主催 なんと倶楽部
担当 船山 里子

☎090（8774）1440

倶楽部だより

東京23倶楽部

JTBトラベル&ホテルカレッジ
学生ボランティアガイド実習第2弾
（報告）

昨年9月に続き東京23倶楽部
では、カレッジからの要請にんえ
て支部だより1月号にて『学生ボ
ランティアガイドの聞き役（観光
客）』を募集しました。

催行は1月の厳寒期。BOB会
の方々のご協力を得られるか心配
しましたが、案内先を昨年とは重
複しないよう選定したことも功を
奏して、1月20日が10名、1月27
日が14名のご参加をいただき、成
功裡に終了することができました。

行程中、巣鴨草分け百姓保坂家
に立ち寄ることを知って、会員の
保坂直志さんから連絡をいただき
ました。「実は祖先に縁のある一
族」と知らされ、現在を学ぶカレ
ッジの学生とBOB会員の間に江
戸時代にまで遡る縁を感じ、まる
で時空を旅した感がありました。

最後にカレッジの校内見学と校
長からの現況説明があり、参加の
皆様には満足の様子がうかがえま
した。改めてこの企画に参加され
た方々と関わっていただいた皆様
に感謝申し上げます。（野萩 記）

『史跡巡りシリーズ』

隅田川七福神巡り（報告）

新春1月7日、恒例の七福神巡
りは、数日前の天気予報では雨ま
たは雪のマークでしたが、当日は
絶好の街歩き日和となりました。
16名の方が参加。集合の堀切駅

を出発し、多聞寺（毘沙門天）で
色紙を求め、白髭神社（寿老神）
（向島百花園（福祿寿尊））（長命
寺（弁財天））（弘福寺（布袋尊））
（三囲神社（大國神・恵比寿神））
（東京ソラマチと巡り、約6km、
約3時間歩き、一年の家内安全と
無病息災を願いました）。

昼食は、ソラマチ31階の和食店
「國見」で、スカイツリーを真正
面に観られる席を用意いただき、
タワー御膳はお正月らしい内容で、
七福神巡り恒例の倶楽部負担飲み
放題と相まって、ご参加の皆様は
大満足の様子でした。（森 記）



白髭神社にて

常磐倶楽部

常磐倶楽部発足20周年記念新年会
（報告）

1月14日、恒例の新年会が柏市
のザ・クレストホテル柏にて開催
されました。コロナ禍の中、41名
（他倶楽部11名）の参加をいただ
き3年ぶりの開催となりました。

實光世話人代表・金政支部長の
挨拶で始まり、税所先輩の乾杯の
音頭で開宴となりました。久しぶ
りの再会にお互いの健康を確認し

参加者募集一覧

お申し込み、お問い合わせはBOB会事務局へ。

実施日		内 容		主 催
4月	19日（水）	春の江ノ島散策		さきたま
5月	20日（木）	清水公園つつじ鑑賞とバーベキュー		常 磐
5月	9日（火）	いざ鎌倉！ 建長寺特別拝観とけんちゃん汁研修		湘 南
5月	9日（火）	久慈川畔のお花畑でバーベキューパーティー		ときわ路
6月	17日（水）	東京都薬用植物園と野火止用水を巡る		武蔵野
6月	24日（水）	秩父札所巡り（第1回）		さきたま
6月	1日（木）	2023年度関東支部総会・懇親会		関東支部
6月	7日（水）	小田原城「総構（そうがまえ）」と城跡を訪ねて		湘 南
6月	15日（木）	足利家の名所喜連川と文化薫る那珂川町を訪ねて		なんと

ゴルフコンペ募集一覧

詳細はHPの各倶楽部主催ゴルフ（募集）参照。

開催日		コンペ名	場 所	主 催
5月	12日(金)	第114回ゴルフコンペ	ウィンザーパークG&CC	ときわ路
	17日(水)	第137回なんたい杯ゴルフ	G7カントリー倶楽部	なんたい
	30日(火)	第80回ゴルフコンペ	霞台CC筑波コース	常 磐
6月	1日(木)	第103回ゴルフ会	津久井湖GC	湘 南

ながら、交流と歓談、食事に楽し
いひと時を過ごしました。

矢澤事務局長の挨拶、お楽しみ
抽選会、最後は茂原さきたま倶楽
部代表の一本締めで閉じました。



京葉倶楽部

成田山参拝と新年懇親会（報告）

1月17日、3年ぶりに新年懇親
会を開催しました。成田山に初詣
をして総門前の旅館若松本店に集
り、お互い健康でお酒が飲めるこ
とを祝し、この一年の幸せを祈る
という、京葉倶楽部のいわば伝統
的な行事です。

参加者は11名とこじんまりした
会になりましたが、コロナ禍の影
響だけでなく、この3年の間に、
私達にもいろいろなことがあった
ということです。しかし、兄弟倶
楽部である常磐の實光進さん、新

屋雅秀さんにもご参加いただき、和気藹々の中で楽しいひと時を過ごすことができました。

(金政 記)



蕎麦の名店と寅さんの街(報告)

2月17日、京成線柴又駅に20名が集合し、寅さんの街の散策を楽しみました。空は晴れ渡り、寒い中にも陽射しに暖かさが感じられる行楽日和でした。

寅さん像を囲んで写真を撮った後、参道商店街を抜け、経栄山題経寺、通称、柴又帝釈天へ。目的は「彫刻ギャラリー」と池泉式庭園「邃溪園」の拝観です。帝釈堂の外壁には法華経説話が浮き彫りにされており、雨露に濡れないよう建物ごとガラス壁で覆われ、ギャラリーと称されています。それは精巧で立派なものでした。

企画のメインは「そばきり日曜庵」という蕎麦の名店での食事です。金土日営業で、通常、予約はできません。3年間寝かせた熟成蕎麦をいただきます。色々なものを2人でシェアしたのですが、

お昼には少し多すぎました。

次に「寅さん記念館・山田洋次ミュージアム」と大正時代の建物「山本亭」を見学。参加された皆さん、寅さんについて大変詳しいことがわかりました。(金政 記)



柴又駅で寅さん像を囲んで

さきたま倶楽部

さきたま倶楽部設立30周年記念

新年の集い(報告)

コロナ禍で3年ぶりとなった新年の集いですが、今年は1年越しの30周年を併せて祝う会として、ステラ・デル・アンジェロにて80名の参加を得て開催しました。

入り口では、検温と手指消毒をしながら、久々の再会に心弾む挨拶が飛び交っていました。開宴するとまず、野口世話人代表の挨拶、そしてご来賓の方からお言葉をいただき、金政関東支部長の乾杯のご発声で歓談となりました。料理を美味しくいただき、マスク会話を楽しむ中、前方スクリーンにはプロジェクト映像が映し出され、

ナレーションも添えられ、30年の歩みを振り返りました。他倶楽部からの出席者紹介の後、恒例の抽選会です。今年は30周年に因み、当選者30名と、大奮発。歓喜と無念のざわめきが響く楽しいひと時でした。好評の唱歌合唱は「ふるさと」「夕焼小焼」、皆の歌声と和やかな情景が会場に溢れました。

二階堂BOB会長による中締めは、この苦境を皆の強い意志で乗り越え、元気に再会することを誓って一本締め。名残惜しみつつ記念品埼玉銘菓「白鷺宝」を手土産に散会となりました。(松井 記)



武蔵野倶楽部

新春顔見せ会(報告)

武蔵野倶楽部恒例の新春顔見せ会は、1月27日、実に4年ぶりに立川にて開催しました。

昭和14年・15年生まれの方が多数勢力で、参加者13名の推定平均

年齢は間違いなくアラ・エイティ(80歳前後)。ランチタイムの宴は静かに始まりましたが、近況報告やら昔話やらで大いに盛り上がり、来年も集まろうぜい、とのかけ声と共に開きとなりました。因みに、半数の方々はカラオケなどの二次会を求めて、夕闇迫る市中に流れていきました。

(山田 記)



がんこ立川店にて

同好会だより

やぐるま(川柳会)

1月・2月の互選句

1月の題「思いやり」(○印)

2月の題「くすり」(◇印)

○妻の歩に合わせて次のバスにする

◇百薬の長薬局に置いてない

手塚 実

○騙されたふりをするのも思いやり

◇薬量で調整せよと云うけれど

長谷川正榮

○捨て犬に餌やるうちに情うつり

◇アオムシは無農薬選りしかと食べ

竹田 圭子

○円満は我慢比べと思いやり

◇残り火にくべる妙薬趣味にあり

横山 信之

○感謝する

シルバーシートの思いやり

◇風邪気味が急場しのぎの市販薬

岡田 秀雄

○思いやりの始末に困る贈答品

◇本屋減り薬局増えた田舎町

丸木 正登

○思いやる心持したい常日頃

◇クスリより歩いて元氣安上がり

荒井 春雄

(手塚 記)

皐月会(俳句)

1月・2月の互選句

1月の兼題「福寿草・自由」(○印)

2月の兼題「冴返る・自由」(◇印)

○新年の装新たな富士の山

◇沈丁の香を乗せた甘い風

吉田 勝彦

○里山の古き神社の霜柱

◇家具の下福豆三ツ春の風

田中 君子

○看板を外す店先福寿草

◇宇宙には帰る家あり寒椿

富岡 遊生

○冬晴れや長谷寺飾る五色幕

◇休み明け検査キットに冴返る

行川 春枝

○初日記残る余白の重みかな

◇頬濡らす春の時雨の一雫

高宮 澄子

○初春の絵馬にあふるる願ひごと

◇山里の風は尖りて春浅し

大庭 英雄

○まったりと過ごしたいのに小正月

◇春隣声はずませるティータム

森木 茂子

「スキー好き」クラブ



志賀高原 最高！
世界に誇るスキー場を堪能(報告)

毎シーズン、スキーを楽しんでいます。スキー歴は57年。この冬は、1月初旬に長野県戸隠スキー場を初体験。中旬は志賀高原へ。焼額(やけびたい)のホテルに投宿し、初めて横手山、渋峠のスキー場に足を延ばしました。そして月末、我ら同好会は一の瀬をベースに志賀高原一帯を滑りました。独り言「やっぱし志賀はイイ」。また、2月には北海道の富良野スキーツアーに初参加し満喫しました。

身体を動かすのは楽しいですし、スキーは危険なスポーツではありません。がしかし、名手でも怪我をすることがあります。我々、シニアはなおのこと、安全第一でスキーやスポーツを楽しみたいものです。バックカントリー(樹林の深雪箇所)には入らず、整備された安全なゲレンデで大自然と絶景



焼額山第2ゴンドラ山頂駅からパノラマコースへ

を堪能します。時にダイヤモンドダストを見る幸運な朝もあります。そして、いつも素朴に思います。「素晴らしいスキー場、雪質や絶景に恵まれているのに、我が日本人は知っているだろうか?」と。驚く程大勢の外国のスキーヤーを見かけますが、彼らは日本のスキー場の良さを知っています。

さあ、スキー道具も進化しているので、ストレッチをして、来シーズンはスキーに楽しく再挑戦してみませんか。
シーハイル! (片山 記)

会員だより

区長奮闘中

北関東 下田 修

私は高崎駅東口から徒歩20分に位置する和田多中町という町の区長に就任して3年目になります。戸数は市広報配布ベースで、700戸です。元々の住人400戸に対し、アパート等に300戸という純住宅地です。毎月40、50の案件に対応しています。町内役員と分担で側道と公園の清掃、不燃物ゴミの分別をはじめ、町内行事の準備と運営が主な仕事です。

コロナの影響で室内会議ができない状況ですが、代わりに資料の配布があり、どちらも大変です。



野外行事は防災訓練、どんど焼き、運動会、グランドゴルフ大会などを行ない、町内融和を図っています。最近では家の新築が多く、建設会社の対応やゴミ収集場所の調整や道路、水路の補修、街灯の新設など環境に関する対応が増えています。

生まれ育った土地への恩返しのため、次期会長にバトンが渡せるまで頑張つて行こうと思っています。

続・街道歩きに魅せられて

さきたま 和田 重幸

深田久弥の言う「日本百名山の完登を目指していた2003年頃、あと10座を残して山行から街道歩きに転じた。それ以来20有余年、街道歩きを続けている。

最初は甲州街道の一部を歩いた。往時の面影を残した山路の宿駅を訪ね歩くことは、それまでの登山活動とはまた違った誠に充実した新たな旅であった。その後は「江戸五街道」の東海道・中山道・日光街道・奥州街道・甲州街道を歩き、関連した善光寺街道東西往還・京街道・日光御成道・水戸街道・大山街道(青山道)等を単独で訪ね歩いた。

2016年、東京23倶楽部の野萩氏から、「中山道を歩く」の企画があり、ガイドと一緒にこの話をいただき、1年半程楽しく担当させてもらった。引き続き2018年春から「東海道を歩く」を担当させてもらい、1年半全12回、参加の皆様(延べ608名)と一緒に歩いた日々は至福の時であった。ここ数年は古道の「鎌倉街道」

を歩いている。承久の乱で「いざ鎌倉」と各地から武士が馳せ参じた鎌倉街道は時代と共に姿を消しているが、それでも保存されている古道や往時の雰囲気を残す地域があったり、地名として残っていたりする。さらに古戦場・城跡・寺社も多く、興味は尽きない。

近年は書籍も復刻本・古地図・地形図等刊行され、私も1970年代の芳賀善次郎著「旧鎌倉街道探索の旅」(上道・中道・下道・山ノ道の全4編)の復刻版を手に全て歩いた。中でも群馬県新田の生品神社で旗揚げし鎌倉に攻め入った新田義貞の進撃ルートでもある上道は印象深かった。また冬期に歩いた、群馬県藤岡から秩父・名栗・奥多摩・五日市・高尾・相原へ抜ける山間部や多くの峠越えも忘れがたい山ノ道であった。これから先も、健康であれば街道・古道歩きを続けようと思う。私にとって街道歩きは道楽の一つ、つまり道を楽しむことに他ならないと常々思っている。



「お客様紹介運動」

1月

敬称略

◆旅行(出発分)◆

五十嵐雪雄 石川尅巳 岩上正勝
小川和子 小林富子 曾我和恵

橋本紀子 藤井 久

◆ナイスギフト◆

会田三重子 木次昌紀 小林哲二
佐野弘佳 庄 達夫 中島嘉秋
野口正太郎 八木沼豊 鷺澤典子

お知らせ

新入会員勧誘のお声がけを!

BOB会には、JTBおよびJTBグループ会社・団体において社員・契約社員として5年以上勤務し、退職した方であれば、入会することが出来ます。

また、右記に該当しない場合や、会員および会員資格のある方が死去した場合、その配偶者の方も、当該支部の理事会の承認を得て入会することが出来ます。

お近くにそのような方がいらっしゃいましたら、ぜひお声がけください。

計 報

佐藤 宏一さん (82歳)	令和4年10月20日
秋山 清吉さん (89歳)	令和5年2月4日
和田 正勝さん (79歳)	令和5年2月9日
鎌田 隆三さん (89歳)	令和5年2月12日
中川 信昭さん (82歳)	令和5年2月17日

謹んで心から
お悔やみ申し上げます。

◎本部・支部ホームページ(HP) 閲覧コード

ユーザー名・PWはお届けする支部だよりにて確認ください。